



| 応用基礎 修了要件 | 科目数 | 単位数 |
|--------------|-----------------|-----------|
| 情報デザイン学部 | 経営情報学科 | 11科目 18単位 |
| | 環境デザイン創成学科 | 11科目 18単位 |
| メディア情報学部 | メディア情報学科 | 11科目 18単位 |
| | 心理情報デザイン学科 | 11科目 18単位 |
| 情報理工学部 | 情報工学科 | 11科目 19単位 |
| | 知能情報システム学科 | 11科目 19単位 |
| バイオ・化学部 | ロボティクス学科 | 11科目 19単位 |
| | 環境・応用化学科 | 11科目 18単位 |
| 工学部 | 生命・応用バイオ学科 | 11科目 18単位 |
| | 機械工学科 | 11科目 18単位 |
| | 先進機械システム工学科 | 11科目 18単位 |
| | 航空宇宙工学科 | 11科目 18単位 |
| | 電気エネルギー・システム工学科 | 11科目 18単位 |
| 建築学部 | 電子情報システム工学科 | 11科目 18単位 |
| | 環境土木工学科 | 11科目 18単位 |
| 建築学科 | 11科目 18単位 | |
| 建築デザイン学科 | 11科目 18単位 | |

専門の特徴に合わせた「データサイエンス基礎」「データエンジニアリング基礎」と全学必修の「AI基礎」

社会における専門分野の知識・スキルに合わせ、各専門で必要とされる数理的な分析・データの取り扱いスキルを学習する「データサイエンス基礎」(DS基礎)や、入手したデータを専門力を活かして効果的に活用できるよう加工したり、プログラミングができる「データエンジニアリング基礎」の学習を取り揃えている。
また「AI基礎」は全学必修で、リテラシー以外にもAIの機械学習、ニューラルネットワーク、画像認識処理を体験しながら学習することができる。専門どのように活用するか可能性は無限大。

地域の実課題・実データを活用したチーム学習「プロジェクトデザイン教育」で地域課題解決の提案

プロジェクトデザイン教育(PD教育)は、「収集→整理→分析→仮説→視覚化→報告する」検証プロセスを通してチームで問題発見、課題解決学習を行う。PD I はデータ整理手法を学習し、PD II は企業や自治体等のデータを用いて実践的に学習する。学生は相互に発表しあい、それぞれのデータの活用の仕方を学び合う。またPD実践では、チームで提案するアイディアの有効性の実験を行い、実験結果をデータを使って論理的に説明を行う学習を行う。

